

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

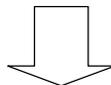
事業名	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者	競技スポーツ課長 杉浦 久弘	
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度		担当課室	競技スポーツ課				
会計区分	一般会計		施策名	XII-3 我が国の国際競技力の向上				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定) スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日策定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	北区西が丘に設置したナショナルトレーニングセンター(以下「NTC」という。)では対応できない冬季、海洋・水辺系、屋外系のオリンピック競技及び高地トレーニングについて、既存のトレーニング施設を競技別のNTCに指定し、トップレベル競技者が、集中的、継続的にトレーニング・強化活動を行うための強化拠点として機能させて国際競技力の向上を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	NTC競技別強化拠点に指定した施設について、国際競技大会と同等の上質な競技条件でトレーニングを行うための環境整備や医・科学サポートなどを行うための人的・物的資源の配備、並びにNTCとの情報ネットワーク構築等、NTC競技別強化拠点施設の充実を図るための事業を委託することにより、我が国の国際競技力向上のためのトレーニング拠点のより一層の活用を図る。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	-	-	-			
		繰越し等	-	△16	16			
		計	610	595	575	559	590	
	執行額	570	557	563				
	執行率(%)	93.4%	93.6%	97.9%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	オリンピック競技大会における過去最多を超えるメダル獲得数	成果実績	メダル獲得数			冬季:5		夏季:38
		達成度	%			45.5%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	拠点数	活動実績 (当初見込み)	ヶ所	21	22	23	—	
					(22)	(23)	(24)	
単位当たりコスト	拠点1ヶ所当たりのコスト(23,719,583円/1ヶ所)		算出根拠	平成23年度競技別強化拠点施設活用事業執行額(545,550,418円)/拠点数(23ヶ所)				
平成24・25年度予算内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金、職員旅費、委員等旅費、庁費		1百万円	1百万円	指定施設が新たに増えたため			
	スポーツ振興事業委託費		558百万円	589百万円				
計		559百万円	590百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、スポーツ立国戦略の「トップアスリートのための強化・研究活動等の拠点構築」においてその必要性が明記されるなど、政策の優先度が極めて高い事業であり、また、トップアスリートの活躍は、国民に誇りと喜び、夢と感動などをもたらすものであり、広く国民のニーズがある事業である。なお、オリンピック競技大会における過去最多を超えるメダル数の獲得といった事業目的を達成するためには、統括競技団体、中央競技団体及び強化・研究関係機関との連携を図りながら事業を進めることが重要であることから、国が総合的に推進していく必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	競技別強化拠点施設の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で公募を実施しており、その妥当性や競争性を確保しているところ。 また、既存施設を競技別強化拠点施設に指定するため、その施設の管理・運営を行う設置者・管理者である市町村等と随意契約を締結しているが、契約に当たっては、事業経費の費目・用途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っているところである。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	市町村等に対する委託事業として実施しているが、トップアスリートのトレーニング環境整備を効果的に推進するため、統括競技団体、中央競技団体と協議し、効率的かつ実効性の高い運用を行っているところ。 また、当該事業は「スポーツ立国戦略」に基づき、オリンピック競技大会における過去最多を超えるメダル数の獲得といった定量的な目標を設定した上で実施しており、自己評価を行うなど、着実な実施に努めている。 さらに、当該事業で整備された練習機器・情報分析機器等については、事業終了後も引き続き競技別強化拠点施設において、トップアスリートが活用している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・予算の執行状況に係る点検方法については、委託事業完了報告書に添付される証拠書類(納品書、領収書、支払い伝票等)により適切な執行がなされているか検査するとともに、事業の内容、目的との整合性について確認を行っている。また、拠点施設の指定について、推薦方式から公募方式に移行し、公平性・透明性を確保するとともに、競争性を持たせた方式に変更を行っている。</p> <p>・活動実績に係る点検方法については、事業実施現場への実地検査を実施し、事業の実施内容や施設の活動状況等についてヒアリングを行うとともに、物品検査を行い、適切に管理されているかを確認している。また、(公財)日本オリンピック委員会を通じて、施設担当者に対するワークショップを開催し、各拠点の取り組みや海外の取り組み事例を紹介するとともに、各々の課題に対する意見交換を行い、施設運営の改善に努めている。</p> <p>・事業成果としては、平成23年度は新たに近代五種の拠点を指定し、トレーニング環境の一層の充実が図られた。</p> <p>・本事業により、22競技等の競技別強化拠点施設を指定し、アスリートが効果的に競技力の向上を図ることができる環境の整備を推進してきたところであるが、他の競技団体からも、競技別強化拠点施設指定の要望があるため、限られた予算の範囲内でいかに効果的にトレーニング環境の整備を図っていくかが課題となっており、事業内容の精査を図っていく必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、ナショナルトレーニングセンターでは対応できない冬季、海洋・水辺系、屋外系のオリンピック競技及び高地トレーニングについて、既存のトレーニング施設を競技別強化拠点に指定し、トップレベル競技者が、集中的、継続的にトレーニング・強化活動を行うための強化拠点として機能させて国際競技力の向上を図る事業であり、予算執行状況及び長期継続事業の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：当該事業は、概ね計画通りに予算執行されているが、更なる事業の効率化を目指し、積算単価を再検証するなど、引き続きコスト削減に努めるべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	平成25年度概算要求において、謝金の積算単価や指定施設の見直しにより、概算要求に▲3百万円反映した。		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>スポーツ基本計画について：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm</p> <p>スポーツ立国戦略について：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</p> <p>スポーツ振興基本計画について：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0363	平成23年行政事業レビュー	0355

文部科学省
563百万円

職員旅費、委員等旅費、庁費1百万円を含む

〔冬季、海洋・水辺系、屋外系のオリンピック競技及び高地トレーニングについて、既存のトレーニング施設を競技別のNTCに指定し、トップレベル競技者が、集中的、継続的にトレーニング・強化活動を行うための強化拠点として機能させて国際競技力の向上を図る。〕



【随意契約・委託】

A. ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設 活用事業:239百万円 市町村(全2市町村)		B. ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設 活用事業:323百万円 市町村・民間団体(全21機関)	
長野市: 217百万円	苫小牧市: 22百万円		

〔国との委託契約に基づき、指定された施設の設置者または運営者等に対し、国際競技大会と同等の上質な競技条件でトレーニングを行うための環境整備や医・科学サポートなどを行うための人的・物的資源の配備、並びにNTCとの情報ネットワーク構築等を実施。〕



【随意契約・再委託】

C. (株)エムウェーブ 107百万円 (「エムウェーブ」における事業の実施)	D. 日本ボブスレー・リュージュ連盟 4百万円 (「スパイラル」における事業の実施)
---	--

【随意契約・再委託】

E. (財)苫小牧市体育協会 10百万円 (「白鳥アリーナ」における事業の実施)
--

〔指定された施設の設置者または運営者等との委託契約に基づき、指定された施設において、国際競技力向上のために必要な機能拡充の一部を実施。〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

	A.長野市			E.(財) 苫小牧市体育協会		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について 記載する。費目と使途の双方 で実情が分かるように記載）	再委託費	「(株)エムウェーブ」における事業の実施	107	賃金	マネジメントスタッフ賃金	5
	保守・管理 業務	「スパイラル」における製水作業費、冷凍設備保守、除雪作業費等	51	光熱水費	冷凍機電気料	3
	設備備品費	トレーニング機器、ローラースケルトン等	17	その他	コピー機リース料、インターネット利用料、消耗品費、消費税相当額等	1
	光熱水費	「スパイラル」における電気料・水道料	17	一般管理費	上記経費の10%	1
	借損料	「スパイラル」における計時システムリース料、トレーニングスペース使用	10			
	再委託費	「日本ボブスレー・リュージュ連盟」における事業の実施	4			
	諸謝金	トレーナー、ドクター等謝金	3			
	旅費	トレーナー、ドクター等旅費	3			
	消耗品費	トレーニング機器関連消耗品費、携帯無線機	2			
	賃金	「スパイラル」における専任スタッフ賃金	2			
	通信費	「スパイラル」におけるインターネット回線使用料	1			
	計		217	計		10
		B.株式会社帝産ロッヂ			F.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	借損料	リンク占有利用料、機材倉庫利用料	38			
	賃金	専任技術スタッフ賃金	3			
	消耗品費	灯油代	1			
	設備備品費	防護用マット用プラスチック製のこ	1			
	その他	サポートスタッフ謝金・旅費、インターネット利用料、消費税相当額等	1			
	一般管理費	上記経費の10%	5			
	計		49	計		0
	C.(株)エムウェーブ			G.		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	借損料	リンク占有利用料、トレーニングルーム利用料等	64			
	光熱水費	照明設備費、暖房費	29			
	保守・管理 業務	トレーニング機器保守管理業務請負、選手・施設管理サポートシステム構築	2			
	設備備品費	テレメータピッカ電池交換	1			
	その他	インターネット回線使用料、選手・施設管理サポートシステム用二次元スキャナ等	1			
	一般管理費	上記経費の10%	10			
	計		107	計		0
	D.日本ボブスレー・リュージュ連盟			H.		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	賃金	専任技術スタッフ賃金	3			
	旅費	競技別NTC打ち合わせ旅費	1			
	計		4	計		0

支出先上位10者リスト

A. ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業(再委託あり)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	長野市	スピードスケート、ボブスレー・リュージュ強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	217	随意契約	—
2	苫小牧市	アイスホッケー強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	22	随意契約	—

B. ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業(再委託なし)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)帝産ロッチ	ショートトラック強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	49	随意契約	—
2	(株)札幌振興公社	スキー(ジャンプ)強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	41	随意契約	—
3	一般社団法人日本バイアスロン連盟	バイアスロン強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	35	随意契約	—
4	NPO法人和歌山セーリングクラブ	セーリング強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	28	随意契約	—
5	学校法人梅村学園	フィギュアスケート強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	22	随意契約	—
6	(社)軽井沢町開発公社	カーリング強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	18	随意契約	—
7	各務原市	ホッケー強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	14	随意契約	—
8	御殿場総合サービス(株)	馬術強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	14	随意契約	—
9	(財)帯広市文化スポーツ振興財団	スピードスケート強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	14	随意契約	—
10	ヤマコーリゾート(株)	高地トレーニング強化拠点のトレーニング環境の整備や医・科学サポートの充実	13	随意契約	—

C. 「エムウェーブ」における事業の実施(長野市の再委託分)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エムウェーブ	スピードスケート強化拠点である「エムウェーブ」における事業の実施	107	随意契約	—

D. 「スパイラル」における事業の実施(長野市の再委託分)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本ボブスレー・リュージュ連盟	ボブスレー・リュージュ強化拠点である「スパイラル」における事業の実施	4	随意契約	—

E. 「白鳥アリーナ」における事業の実施(苫小牧市の再委託分)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)苫小牧市体育協会	アイスホッケー強化拠点である「白鳥アリーナ」における事業の実施	10	随意契約	—